

「私の羊飼いであられた神よ。」 創世記48章2～12節

長く生きてみると、生まれつき悪人かと思われる人もいるし、誘惑に弱くて他人を犠牲にしてしまう人もいるし、善人ぶっていても何かの時に自己中心で裏切る人もいることを知ってきます。ところが、その人たちは、自らを悪人とは思わず、自分の功績や善行を自慢して楽しく暮らしています。聖書の言う義人と彼らとの違いは、従順さや悔い改めができるか否かが一つの基準だと思われれます。

ローマ書には、福音を伝えるのは、「信仰の従順をもたらすためです。」(1・9)とあり、「信仰の従順をもたらすために知らされた奥義の啓示によつて、あなたがたを強くする」(16・26)とまとめています。神を信じて生きるということは、簡単ではないのです。

ヤコブは、マナセとエフライムを祝福する時、「今日のこの日まで、ずっと私の羊飼いであられた神よ。すべての災いから私を贖われた御使いが、この子どもたちを祝福してくださいますように。」(創世記48・5、16)と祈っています。

ヤコブは、自分を羊のように一人では生きられない存在であることを認めています。誰よりも多く災いを体験したけれども、羊飼いである神が守ってくださったことを認め、子どもたちを守るのも、その能力ではなく、神であることを語り、祈っているのです。

ヤコブには12人の息子たちがおりましたが、49章にその一人一人の性格を現わにし、将来を預言しております。

① **ルベン** 「水のように奔放で、他の者に優ることはない。」(4)とし、父の側女と寝て、父を汚したことを責めます。長子としての2倍の祝福の権利を失い、この部族からは士師も預言者も出ていません。

② **シメオンとレビ** 「怒りに任せて人を殺し」(5)と責め、「呪われよ、彼らの激しい怒り」(16)と訓戒しています。シメオン部族は、次第に減り、ユダ部族に吸収されます。レビ部族は、かろうじて存続しますが、各部族の中に紛れて生き、献身者としてのみ存続します。

④ **ユダ** 「兄弟たちはお前を讃える。…お前は獲物によつて成長する。…王権はユダを離れず」(8・9・10)。と繁栄を預言します。

これまでお話ししたように、はつきりとした悔い改めと犠牲となることの表明により、ヤコブの長男の権利、イスラエルの王権を約束されるのです。イエス・キリストは「ユダ族から出た獅子、ダビデの根」(黙示録5・5)と称されます。はつきりとした悔い改めは、その人だけでなく、子孫の繁栄にも繋がるのです。時が来れば忘れられることは神にはありません。

⑤ **ゼブルン** 海辺に住み、貿易などをするようになります。

⑥ **イッサカル** 「たくましいロバ、…奴隷となる。」(14・15)。安逸を食う性格で怠惰なので奴隷となる。

⑦ **ダン** 「自分の民を、部族として裁く」とは、独立性を保てるということですが、「道の傍らの蛇となれ。」(17)というずる賢さと闘争性が、特別にヤコブによつて「主よ、私はあなたの救いを待ち望む。」(18)と神の助けを祈られています。サムソンはダン部族です。

⑧ **ガド** ヨルダン東岸に住むことになるので、争いが常にあることが預言されます。

⑨ **アシエル** 地中海沿岸に住むことになるので、豊かな生活を送ります。

⑩ **ナフタリ** ガリラヤ湖の西側の山地に住みます。

⑪ **ヨセフ** ヤコブはヨセフに多くの言葉をもつて祝福しますが、あまり具体的ではありません。マナセはヨルダン川の東西に広大な土地を領有し、エフライムもその南の中心部を領有しますが、部族としての特徴は見られません。

⑫ **ベニヤミン** 「噛み裂く狼」として滅びていきます。サウル王が出身です。

ヤコブは、父として息子たちの性格と特徴、そして行いとその行く末を信仰者としてよく見極めていました。乱暴な者は滅びていき、信仰者でなくても、穏やかであればそれなりに暮らしていることを知っています。しかし、現代に続く、ヤコブの子孫はユダ部族だけであり、献身したレビ人です。

親が信仰で生き、神の祝福を得ても、子どもはそれに気が付かないことは多いものです。現代に続くユダヤ人は、ユダヤ教徒であり、熱心な信仰を持っています。私たちは、真剣に子孫に信仰と神の教えを伝えなければなりません。

ヤコブが、ヨセフが来たことを聞いて、「力を振り絞って床の上に座った。」(19)ことを想います。そして、ヨセフに自分が買い取った「シエケム」(33・16)の土地を「兄弟ではなくお前に、あのシエケムを与えよう。」と語ります。私も自分の父から銀の指輪の印鑑を譲られました。他の兄弟は知りません。私には、父の人生と祝福を譲られた意識を持っています。「ヤコブは息子たちに命じ終えると、足を床の中にいれ、息絶えて、自分の民に加えられた。」(33)

1. 信仰に生きるキリストの弟子の養成

主の弟子は状況に左右されず聖霊に聞き従い、神を信じ人を信じて人々の救いと解放をもたらす。十字架に死んで神と共に生きるとは、自分と人々の罪からくる咎を覚悟し信仰と希望と愛とを持って福音の祝福の中に生きることである。キリストの弟子の養成こそ教会の使命である。

2. 真理と祈りと讚美に満ちた信仰生活の指導

聖書の教え、真理は人を自由にする。祈りは問題や悩みを解決し、神の御心を確認する。讚美は癒しと喜びと力を与える。教会はそれらを教え指導し、互いの交わりの中で模範を造り出していく。

3. キリストを頭として愛によって結び合わされた共同体の形成

教会には多種多様な人々が神によってこの世から召し出されてくる。この信者を整え、神への奉仕という使命を果たすように導くには、キリストの弟子として十字架を負い主に従う指導者層が確立されなければならない。整えられ愛し合い一致した教会こそ神の栄光が現され成長する。

4. 隣人に対する愛に基づいた執り成しと伝道の実践

神を愛する人は人をも愛し、行いを伴う信仰を持つ。真理を知らず罪と咎によって苦しんでいる人々を愛し、執り成し、福音を伝えることによってこそクリスチャンは成長し、祝福される。

5. 地域と社会に貢献する魅力的な教会員の歩みと家族形成

教会と教会員の活動・事業・啓発運動を展開し、社会に影響を与えながら、同時に愛し合う家族を形成し、接する人々に福音を現していくことが、日本のリバイバルに必要であると私たちは信じる。

今週の聖書

創48:2 ヤコブに「息子さんのヨセフが、今お見えになりました」との知らせがあった。それで、イスラエルは力を振り絞って床の上に座った。
48:3 ヤコブはヨセフに言った。「全能の神はカナン地のルズで私に現れ、私を祝福して、
48:4 仰せられた。『見よ、わたしはあなたに多くの子を与える。あなたを増やし、あなたを多くの民の群れとし、この地をあなたの後の子孫に永遠の所有地として与える。』
48:5 私がエジプトのおまえのところにやって来る前に、エジプトの地でおまえに生まれた、おまえの二人の子は、今、私の子とする。エフライムとマナセは、ルベンやシメオンと同じように私の子となる。
48:6 しかし、二人の後でおまえに生まれる子どもたちは、おまえのものになる。しかし、彼らがゆずりとして受け継ぐ地では、彼らは兄たちの名を名乗らなければならない。
48:7 私のことを言えば、パダンから帰って来たとき、その途上のカナン地で、悲しいことにラケルが死んだ。エフラテに着くにはまだかなりの道のりがあるところだった。私は、エフラテ、すなわちベツレヘムへの道にあるその場所に、彼女を葬った。」
48:8 イスラエルはヨセフの息子たちに気づいて言った。「この者たちはだれか。」
48:9 ヨセフは父に答えた。「神がここで私に授けてくださった息子たちです。」すると、父は「私のところに連れて来なさい。彼らを祝福しよう」と言った。
48:10 イスラエルは老齢のために目がかすんでいて、見るができなかった。それで、ヨセフが彼らを父のところに近寄らせると、父は彼らに口づけして抱き寄せた。
48:11 イスラエルはヨセフに言った。「おまえの顔が見られるとは思わなかったのに、今こうして神は、おまえの子孫も私に見させてくださった。」
48:12 ヨセフはヤコブの膝から彼らを引き寄せて、顔を地に付けて伏し拝んだ。

Gen48:2 And Jacob was told, "Look, your son Joseph is coming to you"; and Israel strengthened himself and sat up on the bed.
48:3 Then Jacob said to Joseph: "God Almighty appeared to me at Luz in the land of Canaan and blessed me, 48:4 "and said to me, 'Behold, I will make you fruitful and multiply you, and I will make of you a multitude of people, and give this land to your descendants after you as an everlasting possession.'
48:5 "And now your two sons, Ephraim and Manasseh, who were born to you in the land of Egypt before I came to you in Egypt, are mine; as Reuben and Simeon, they shall be mine.
48:6 "Your offspring whom you beget after them shall be yours; they will be called by the name of their brothers in their inheritance.
48:7 "But as for me, when I came from Padan, Rachel died beside me in the land of Canaan on the way, when there was but a little distance to go to Ephrath; and I buried her there on the way to Ephrath (that is, Bethlehem)."
48:8 Then Israel saw Joseph's sons, and said, "Who are these?"
48:9 And Joseph said to his father, "They are my sons, whom God has given me in this place." And he said, "Please bring them to me, and I will bless them."
48:10 Now the eyes of Israel were dim with age, so that he could not see. Then Joseph brought them near him, and he kissed them and embraced them.
48:11 And Israel said to Joseph, "I had not thought to see your face; but in fact, God has also shown me your offspring!"
48:12 So Joseph brought them from beside his knees, and he bowed down with his face to the earth.